

2021年6月29日

各位

JA三井リース株式会社

## 株式会社日本包装リースと資本業務提携

～国内唯一の包装機械を主力とする専門リース会社と連携し営業基盤を強化～

JA三井リース株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長執行役員:新分敬人、以下「JA三井リース」)は、2021年6月28日付で、国内唯一の包装機械主力の専門リース会社である株式会社日本包装リース(本社:東京都中央区、以下「日本包装リース」)の発行済株式(自己株式を除く)の55.6%を取得いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、今回の株式取得により、日本包装リースはJA三井リースの連結子会社となります。

### 記

#### 1. 資本業務提携の経緯・目的

日本包装リースは、包装分野における高い専門性を武器に、包装機械のみならず食品機械関連メーカー各社の販売促進に貢献し、リース業界の中で独自のサービスを展開しております。特に包装機械は、食品や日用品、医薬品といった分野において、品質や安全性を維持して流通するために不可欠のものであり、長期保存や少量多品種に対応できる個包装化ニーズの高まりや、新興国を中心とした海外市場の更なる拡大が期待されます。

日本包装リースが、今後の更なる市場拡大と加速する時代の変化に対応し、同業界メーカー各社に対し、これまで以上のビジネスチャンスを提供するには、農林水産業、食品・流通分野や海外に強みを有するJA三井リースグループの一員となることが両社にとって最適であるとの結論に達し、今回、株主の主体となっていた一般社団法人日本包装機械工業会(以下「日本包装機械工業会」)の会員企業等からJA三井リースが株式を取得する運びとなりました。

日本包装リースにおいては、既存の社内体制や社風を生かし、経営の独自性を維持・確保の上、日本包装機械工業会やJA三井リースグループとのシナジー発揮により、包装機械に加えて食品機械分野での専門性を高めながら更なる成長を目指してまいります。

JA三井リースは、本件を含め、業務提携や資本参加等を通じたパートナー戦略に今後も積極的に取り組み、中期経営計画の基本方針に掲げる「ビジネスモデル転換による専門領域の事業拡大」を推進してまいります。

#### 2. 日本包装リースについて

日本包装リースは、1974年に日本包装機械工業会の会員企業である包装機械メーカー等からの出資により設立されて以来、包装に関する「専門力」に注力し、パッケージングエンジニア専門課程を受講した営業マンを通じて、各種包装機械に関する高いノウハウ・知識を生かした商品サービスを提供する専門リース会社です。

今回の資本参加を契機に、日本包装リースは、JA三井リースが中期経営計画で掲げる「地域の農林水産業の成長に資するビジネスの加速」および「食品・流通等既存営業基盤の活性化」を実現するための戦略子会社として、事業プラットフォームの中核を担い、食を支える農業や産業の課題解決に貢献してまいります。

なお、JA三井リースグループの一員となった後も、引き続き株主である日本包装機械工業会会員企業や株式会社日本政策投資銀行(以下「日本政策投資銀行」)には、JA三井リースと協力し日本包装リースの事業を支援頂く予定です。

### 3. 日本包装リースの概要(2021年6月28日時点)

社名	株式会社 日本包装リース
事業所所在地	東京都中央区新川2丁目5番6号 包装機械会館
設立	1974年1月
資本金	5億1,200万円
株主	JA三井リース、日本政策投資銀行、日本包装機械工業会会員企業等
代表者	代表取締役社長 小川 毅 代表取締役副社長 君浦 康友
事業内容	包装機械及び関連機器・産業機械等のリース・割賦販売
URL	<a href="http://www.jpml.jp/">http://www.jpml.jp/</a>

以上

**【本件に関するお問い合わせ先】**

JA三井リース株式会社 経営管理部 広報IR室 電話:03-6775-3002